

エゾアカネズミ

Apodemus speciosus ainu

ネズミ科



エゾアカネズミ

名前の由来

北海道(エゾ)に生息するアカネズミ。アカネズミは体色が赤っぽいネズミの意。ネズミは暗い所に居るので「根棲み」、あるいは「穴棲み」から、「寝盗」からなど。
漢字名：蝦夷赤鼠

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ

樹木

(在来種)
草花

(外来種)
草花

哺乳類

(水辺)
鳥類

(葦原・樹林)
鳥類
ワシ・タカ

形態的特徴

頭胴長(鼻先から尻尾の付け根まで)85~135mm、尾長70~115mm、後足長(後ろ足の指先から踵まで)25~28mm。
大きな目を持ち体色は鼻先から尾の先端まで背側はオレンジ褐色、腹側が白色の上下に分かれたツートンカラーである。口元、四肢の白さが印象的である。

頭胴長と尾長は同じか尾が短い。

類似種：カラフトアカネズミ、ヒメネズミ。

カラフトアカネズミの後足長は21~23mm。

ヒメネズミは細身で小さく、後足長20mm未満。

また(エゾ)アカネズミがオレンジ褐色で顔の幅がやや広く、大きな目を持つのに対し、ヒメネズミは暗赤褐色で鼻先がとがり、尾が(頭胴長より)長い。



エゾアカネズミ



類似種、ヒメネズミ



エゾアカネズミ

生息環境・分布

平地から山地までの森に生息する。

分布：エゾアカネズミは、アカネズミの亜種[※]。アカネズミ(エゾアカネズミも含めて)は日本固有種。アカネズミは北海道、本州、四国、九州、トカラ列島(中之島)に分布する。エゾアカネズミは、北海道に分布し、北海道内では、

全域に分布。

十勝地方では、低地~高地の林で普通にみられる。

※ 亜種：同じ種が地理的に隔離され、独自の分化をとげ、形態的に違いがあるもの

生活サイクル

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出現期	[Green bar indicating presence from January to December]												
繁殖期				[Red bar indicating reproduction from April to October]									

食性・他生物との関わり

植物の茎や根、実生、種実、漿果、昆虫類などを食べる。果実よりも内部の種子、種子よりも内部に巣くう虫の方を好むという。(ヒメネズミも同様) 種子はドングリなどの堅果を中心にバラ科などの液果(果物)の中にある小さなものまで利用する。嗅覚や鋭敏な感覚を持つ前肢によって虫食いや中身のつま

り具合を確かめ、その場で食べる量の数十倍数百倍の種子を巣穴や林床に貯食するという。天敵は中・小型食肉類、タカ・フクロウ類など。

繁殖生態・寿命

一夫多妻型。年に1~2回繁殖し、一度に2~6子を産む。新生児の体重は1.3~2.2g、毛が無く目も耳の穴も開いていないという。生後18~19日で離乳が始まり、巣立ちは生後28~30日から始まるという。

巣立ち後早いもので2~3ヶ月で繁殖可能になるという。寿命は野外で2年、飼育下で2~3年。

興味深い話

■同一種のアカネズミは日本固有種である。アカネズミの北海道亜種をエゾアカネズミというが、亜種としないという見方もある。

■エゾリスはクルミを食べる時、きれいに真っ二つにするが、アカネズミの仲間はクルミに穴をあける様に食べる。

■後ろ足と下肢の筋肉がよく発達し、数kmに渡る移動も可能だという。また、数分で200~300mもの距離を移動できるという。

■高い移動能力や飢えにも強いことによって、森林を中心に農耕地、河川敷など様々な場所を生息環境としている。

■種子の運搬、移動、貯食を行う能力と、下生えが多いところを好むことから、大きな木が倒れ、森林に穴が開いた状態になった場合に、種を運ぶことによって、森林更新に貢献している可能性も指摘されている。

■(エゾ)アカネズミのメスは交尾可能な時期以外はオスを寄せ付けない傾向が強く、オスの側は多くのメスの状態を把握し、交尾可能になったら即座に求愛する必要があるという。

■生まれた子供は親が運ぼうとすると全身を丸めるという反射行動を持つ。この反射は巣立ち頃までに消えるという。

■たまに体色が灰色のものもいる。

■十勝地方のアイヌ語ではネズミ類一般を「エルムン」と呼ぶ。



エゾアカネズミの食べたオニグルミ(左)とエゾリスの食べたオニグルミ(右)



灰色のエゾアカネズミ。右は普通のエゾアカネズミ

配慮事項

アカネズミ類は種子などに依存する割合が高いので、種子の生産される樹林が必要である。

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ

樹木

(在来種)
草花

(外来種)
草花

哺乳類

(水辺)
鳥類

(草原・樹林)
鳥類
ワシ・タカ

参考文献

「日本の哺乳類」阿部永・石井信夫・金子之史・前田喜四雄・三浦慎悟・米田政明 東海大学出版会 1994
「北海道 森と海の動物たち」エコ・ネットワーク編 北海道新聞社 1997

「日本動物大百科 1 哺乳類 I」日高敏隆 監修 平凡社 1996
「アイヌ語で自然かんさつ図鑑」帯広百年記念館編集、内田祐一・池田亨嘉、帯広百年記念館友の会 2004